

事務事業名	県消防長会参画事業		所属部局	消防本部	単位番号	13077						
			所属課室	管理課	課長名	手塚 千広						
			所属担当	管理担当	担当者名	塩沢 誠						
基本政策	基本計画体系	I	情報と連携の都市づくり	予算科目	会計	名称	款	項	目	細目	細々目	
		06	安全な環境づくり	01	一般	09	01	01	050	07		
政策		08	防災体制の充実	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業 <input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 補助金交付事業 <input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> その他の事業 <input type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金							
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 15 年度)				法令根拠							
事務事業の概要	<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)				事業費の主な内訳 (26年度 決算見込)							
	事業の内容・・・期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 県内の消防本部がそれぞれの区分において連携を保ち、消防に係る行財政、法政、相互応援、職員福利等の諸問題について研究、情報提供、各種事業を実施し、消防力の充実、強化を推進する。 山梨県消防長会(県内10消防本部) 総会、理事会、所管課長会議、意見発表大会、消防長研修、救助技術大会、県民の日「消防まつり」他				項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)				
				その他負担金	250							
						計					250	

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

① 活動	26年度活動内容 県下消防本部が連携し、消防にかかわる行政、法制、相互応援、職員福利厚生等の諸問題について研究し、消防力の充実強化を図る。 27年度活動予定 県下消防本部が連携し、消防にかかわる行政、法制、相互応援、職員福利厚生等の諸問題について研究し、消防力の充実強化を図る。	⇒	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない	<table border="1"> <tr><td>名称</td><td>単位</td></tr> <tr><td>ア 事業活動件数</td><td>件数</td></tr> <tr><td>イ</td><td></td></tr> <tr><td>ウ</td><td></td></tr> </table>	名称	単位	ア 事業活動件数	件数	イ		ウ	
名称	単位											
ア 事業活動件数	件数											
イ												
ウ												
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	消防組織 消防職員	⇒	⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない	<table border="1"> <tr><td>名称</td><td>単位</td></tr> <tr><td>ア 消防職員定数</td><td>人</td></tr> <tr><td>イ</td><td></td></tr> <tr><td>ウ</td><td></td></tr> </table>	名称	単位	ア 消防職員定数	人	イ		ウ	
名称	単位											
ア 消防職員定数	人											
イ												
ウ												
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていけるのか、どのように変えるのか)	消防活動に必要な知識、技術を習得できる。	⇒	⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない	<table border="1"> <tr><td>名称</td><td>単位</td></tr> <tr><td>ア 理事会等の回数</td><td>回</td></tr> <tr><td>イ</td><td></td></tr> <tr><td>ウ</td><td></td></tr> </table>	名称	単位	ア 理事会等の回数	回	イ		ウ	
名称	単位											
ア 理事会等の回数	回											
イ												
ウ												
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	職員の消防技術の向上、災害現場での確かつ迅速な活動の強化に繋げる。	⇒	⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない	<table border="1"> <tr><td>名称</td><td>単位</td></tr> <tr><td>ア 参画事業の行事回数</td><td>回</td></tr> <tr><td>イ</td><td></td></tr> </table>	名称	単位	ア 参画事業の行事回数	回	イ			
名称	単位											
ア 参画事業の行事回数	回											
イ												

(2) 事業費・指標の推移

年間トータルコスト	事業費	財源内訳	単位	24年度 (決算・実績)	25年度 (決算・実績)	26年度 (決算見込・実績)	27年度 (予算・目標)	28年度 (計画・目標)	29年度 (計画・目標)	最終年度 (トータルコスト・目標)
			国庫支出金	千円						
県支出金	千円									
地方債	千円									
その他	千円									
一般財源	千円		247	250	250	250	250	250	250	
事業費計(A)	千円		247	250	250	250	250	250	0	
正規職員従事人数	人		2	2	2	2	2	2		
延べ業務時間	時間		60	60	60	60	60	60		
人件費計(B)	千円		273	273	273	273	273	273	0	
(A)+(B)	千円		520	523	523	523	523	523	0	
活動指標	ア イ ウ	件数	24.0	24.0	24.0	24.0	24.0	24.0	24.0	
対象指標	ア イ ウ	人	82.0	85.0	85.0	86.0	86.0	86.0	86.0	
成果指標	ア イ ウ	回	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	
上位成果指標	ア イ	回	18.0	18.0	18.0	18.0	18.0	18.0	18.0	

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	山梨県内の10消防本部が加入しており、当消防本部も峡西消防本部発足当初から加入している。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか? また、今後の予測は?	25年度に開催される緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練、消防広域化推進協議会の解散に伴い新たに山梨県消防長会にて広域化研究会を設置し調査研究を実施する。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	特になし。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容!】 <input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由!】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	山梨県消防長会が主催する各種事業においては、消防長会理事会及び臨時理事会にて議案審議し改革改善の取り組みを実施している。
③ H 26年度に実施した改革改善の内容	特になし。

事務事業名	県消防長会参画事業	所属部	消防本部	所属課	管理課
-------	-----------	-----	------	-----	-----

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 消防業務の向上や今後の消防のあり方について各消防本部のトップとして会議を重ねており、上位目的に結びついている。
	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 民間等で行うべき会議等ではない。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 事業目的が、県下消防本部が連携し、消防にかかわる行政、法制、相互応援、職員福利厚生等の諸問題について研究し、消防力の充実強化を図ることであるので、維持継続していく必要がある。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 今後、工夫や努力をすることで、事務事業の目的に向けて現状よりも成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 県下消防本部が1箇所に集合し会議等を行うので、回数に限りがあるが、消防の進展につながる。
	⑤ 類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入！) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
効率性 評価	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 山梨県内の消防業務等の統一が図れない。 <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 山梨県内の消防業務等の統一が図れない。
	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 山梨県消防長会会費算出基準に基づき算出しているため、削減の余地なし。
公平性 評価	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 消防の幹部的会議が多い為、削減余地なし
	⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 山梨県の消防本部が加入し組織している。

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	消防業務の向上や今後の消防のあり方について各消防本部のトップとして会議を重ねており、上位目的に結びついている。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果) <input type="checkbox"/> 終了	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table> ※ 廃止・休止の場合は記入不要			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
(2) 改革改善案について 山梨県消防長会会費算出基準に基づき算出しているため、特になし。																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策 特になし。	(5) 事務事業優先度評価結果 平成26年度																					
	<table border="1"> <tr> <td>成果優先度評価結果</td> <td>⑪</td> </tr> <tr> <td>コスト削減優先度評価結果</td> <td>⑥</td> </tr> </table>	成果優先度評価結果	⑪	コスト削減優先度評価結果	⑥																	
成果優先度評価結果	⑪																					
コスト削減優先度評価結果	⑥																					